



南海フェリーの船内装飾がパンダファミリーデザインに！ 「フェリーあい」就航3周年記念『パンダフェリー』

2022年10月21日（金）～2023年1月31日（火）



アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）は、和歌山県、南海フェリーが企画する、「ゆったりフェリーで和（なご）み旅キャンペーン2022」の一環として実施する「フェリーあい」就航3周年記念の『パンダフェリー』に協力いたします。2022年10月21日（金）～2023年1月31日（火）の期間限定で、「フェリーあい」の内装をパンダファミリーやパークの動物たちの写真やパネルで装飾します。パンダたちと一緒にゆったりとフェリーでの旅をお楽しみください。

【『フェリーで快適わかやま周遊 TRIP』について】

和歌山県は和歌山徳島航路（フェリー）の利用促進及び新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により打撃を受けた観光産業の再起を図るべく、四国からの和歌山県内観光地への誘客を目的として実施します。

主催 和歌山県、南海フェリー株式会社
協力 アドベンチャーワールド

～キャンペーン内容～

1. ゆったりフェリーで和（なご）み旅キャンペーン2022

（1）Web予約&決済でお得に乗船キャンペーン

南海フェリーのWEB会員登録後、アンケート回答を行った方を対象に、乗用車のWEB予約時に使える2,000円分のクーポンをプレゼント。

■実施期間 2022年10月1日（土）～2023年1月31日（火）

（2）フェリーあい3周年「パンダフェリー」

「フェリーあい」就航3周年記念として実施。アドベンチャーワールドが協力し、期間限定で「フェリーあい」の内装をパンダファミリーやパークの動物たちの写真やパネルで装飾します。

■実施期間 2022年10月21日（金）～2023年1月31日（火）

■航路 和歌山港～徳島港（約2時間）



(3) 「パンダフェリー」ツイッター投稿キャンペーン

船内でパンダを撮影し、「南海フェリー きらら☆まい」のTwitter (@Kirara_Mai_nf) をフォローの上、「#パンダフェリー」と「#南海フェリー」のハッシュタグをつけてTwitterへ投稿すると抽選で賞品が当たります。

■実施期間 2022年10月21日(金)～2023年1月31日(火)

2. 和歌山県×南海フェリー「秋冬特別キャンペーン」

南海フェリー船内、徳島港または和歌山港いずれかと「わかやま・まるごとスタンプラリー」のスポット3か所を巡り応募いただくと、抽選で豪華賞品が当たります。

■実施期間 2022年10月1日(土)～2023年1月31日(火)

①アプリをダウンロード



②南海フェリー船内、各港に設置された二次元コードを読み取ってスタンプをGET!



③和歌山県内のスポットを巡ってスタンプをGET!

3か所集めると豪華賞品に応募することができます。



※窓口で切符を購入された方は、購入時にアプリ画面を提示またはチラシを持参いただくと、先着で300名に粗品プレゼント。

詳しくはこちら：https://nankai-ferry.co.jp/wakayama_cp2022

<キャンペーンについてのお問い合わせはこちら>

1. ゆったりフェリーで和(なご)み旅キャンペーン2022
073-422-2156 (南海フェリー(株) 和歌山営業所)
2. 和歌山県×南海フェリー「秋冬特別キャンペーン」
073-441-2775 (和歌山県観光振興課)

<フェリーあい について>

「フェリーあい」(総トン数: 2,825トン)は、2019年12月15日より就航。女性専用席や素晴らしい眺望のグリーン席、また海外インバウンド対応として各種案内表記・放送等の多言語化、Wi-Fi環境の整備はもとより、インスタ映えする外観や徳島・四国をイメージした内装など工夫を凝らして楽しい空間と船旅を提供。

○アドベンチャーワールド「SDGs宣言・パークポリシー」<https://www.aws-s.com/parktheme-sdgs/>

アドベンチャーワールドは、「ここにスマイル 未来創造パーク」として、すべての生命にSmile(しあわせ)が溢れる豊かな未来の地球の姿をパークで体現します。パークという“小さな地球”を通して、関わるすべての人の人生が豊かになるように、動物たちの生命がずっとつながっていくように、自然や資源が循環し再生するように、未来のSmileを創り続けていきます。

○SDGsについて

SDGsとは「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」のことです。社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年をめざして明るい未来を作るための17のゴールと169のターゲットで構成されています。2015年9月、ニューヨーク国連本部において193の加盟国の全会一致で採択された国際目標です。

